

協会けんぽ静岡支部における保健事業の取組状況

令和4年度の保健事業の取組状況






令和4年度KPI 達成状況

●令和4年度 静岡支部のKPI達成状況について


健診に関しては、全国的に受診率が上昇しており、静岡支部においても被保険者の「生活習慣病予防健診」はKPIを達成、被扶養者の「特定健診」をはKPIを若干下回りましたが、事業者健診データ取得とともに前年度実績を上回っています。特定保健指導に関しては、全国的に被保険者分は横ばいでしたが静岡支部は前年度実績を下回る結果となりました。被扶養者の特定保健指導については、全国の傾向と同様に静岡支部でも前年度実績を上回りましたが、KPIとは乖離している状況です。未治療者の医療機関受診率は受診者数が前年度より1割程度減少したことにより前年度実績・KPIを下回りました。


[K P I 達 成 結 果 サ マ リ ー]


(単位：%)

	生活習慣病予防健診	事業者健診データ取得	被扶養者特定健診	特定保健指導	未治療者医療機関受診率
対象者 内容等	対象者：被保険者 年 齢：35～74歳 内 容：内臓脂肪型肥満に着目した特定健診にがん検診を追加した健診	対象者：被保険(扶養)者 年 齢：40～74歳 内 容：事業所で実施した特定健診項目を含む定期健診結果データ取得	対象者：被扶養者 年 齢：40～74歳 内 容：内臓脂肪型肥満に着目した健診	対象者：被保険(扶養)者 ・健診時の腹囲(BMI)及び血圧他3項目で判定 年 齢：40～74歳 内 容：生活習慣改善を目的とする指導	対象者：血糖、血圧値が高値の被保険者 年 齢：35～74歳 内 容：受診勧奨後3か月以内に医療機関受診した割合
受診率 (実施率)	67.9 / 67.2 (KPI) [参考：令和3年度 64.1]	6.0 / 8.0 (KPI) [参考：令和3年度 5.2]	25.8 / 26.2 (KPI) [参考：令和3年度 24.2]	被保険者 16.1 / 26.3 (KPI) 被扶養者 13.0 / 16.6 [参考：令和3年度 17.3] [参考：令和3年度 11.7]	11.0 / 12.4 (KPI) [参考：令和3年度 12.6]
KPI 達成状況					

 KPI 達成

 KPI 95%以上達成

 KPI達成 75%以上
95%未満

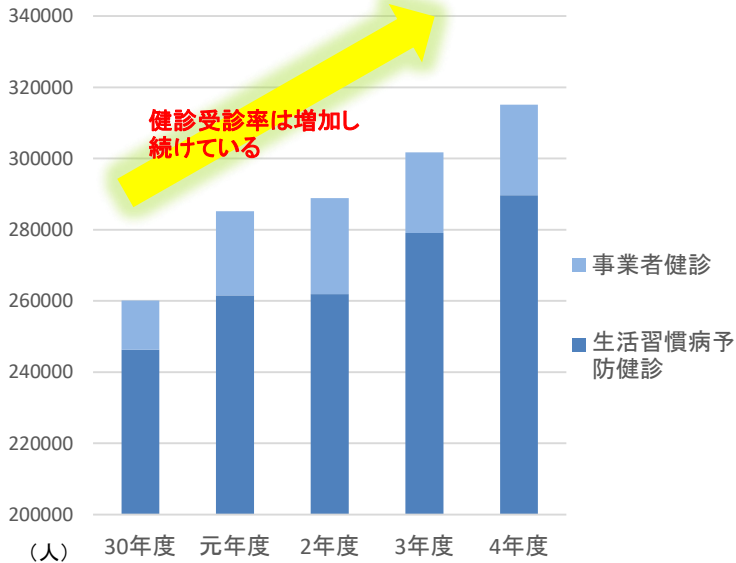
 KPI達成 75%未満

被保険者の健診受診率の推移

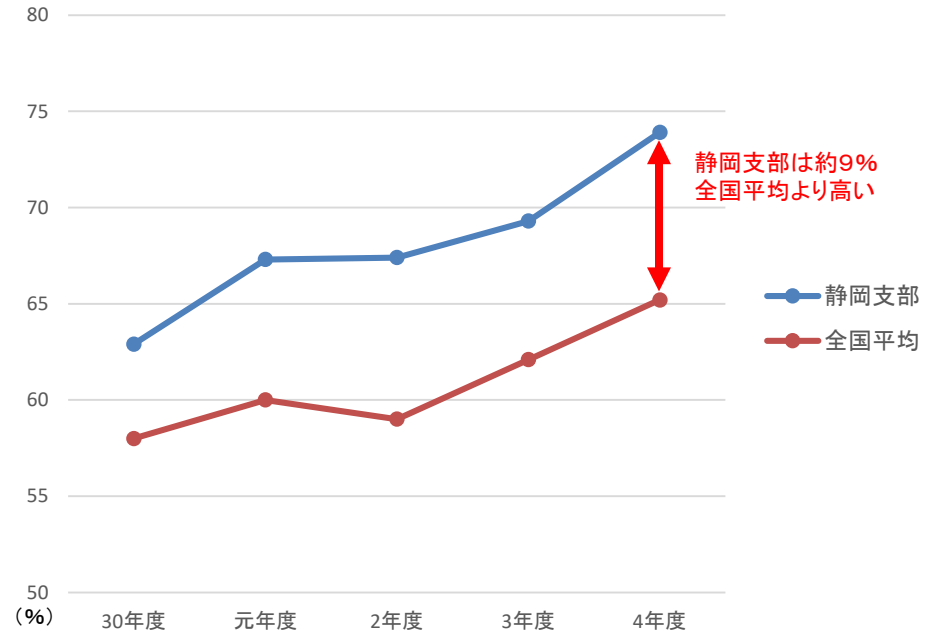
年度	対象者数	生活習慣病予防健診			事業者健診結果の取得			合計		
		受診者数①	受診率	全国平均	取得者数②	取得率	全国平均	受診者数①+②	受診率	全国平均
30年度	413,210	246,315	59.6%	50.9%	13,798	3.3%	7.1%	260,113	62.9%	58.0%
元年度	423,925	261,583	61.7%	52.3%	23,649	5.6%	7.6%	285,232	67.3%	60.0%
2年度	428,678	261,917	61.1%	51.0%	26,982	6.3%	8.0%	288,899	67.4%	59.0%
3年度	435,350	279,054	64.1%	53.6%	22,712	5.2%	8.5%	301,766	69.3%	62.1%
4年度	426,602	289,653	67.9%	56.4%	25,459	6.0%	8.8%	315,112	73.9%	65.2%

※対象者数は増加を続けていたが、公務職場の被保険者が令和4年10月に共済組合へ移行したため、令和4年度は減少した。

生活習慣病予防健診受診者数および事業者健診結果データ取得者数の推移

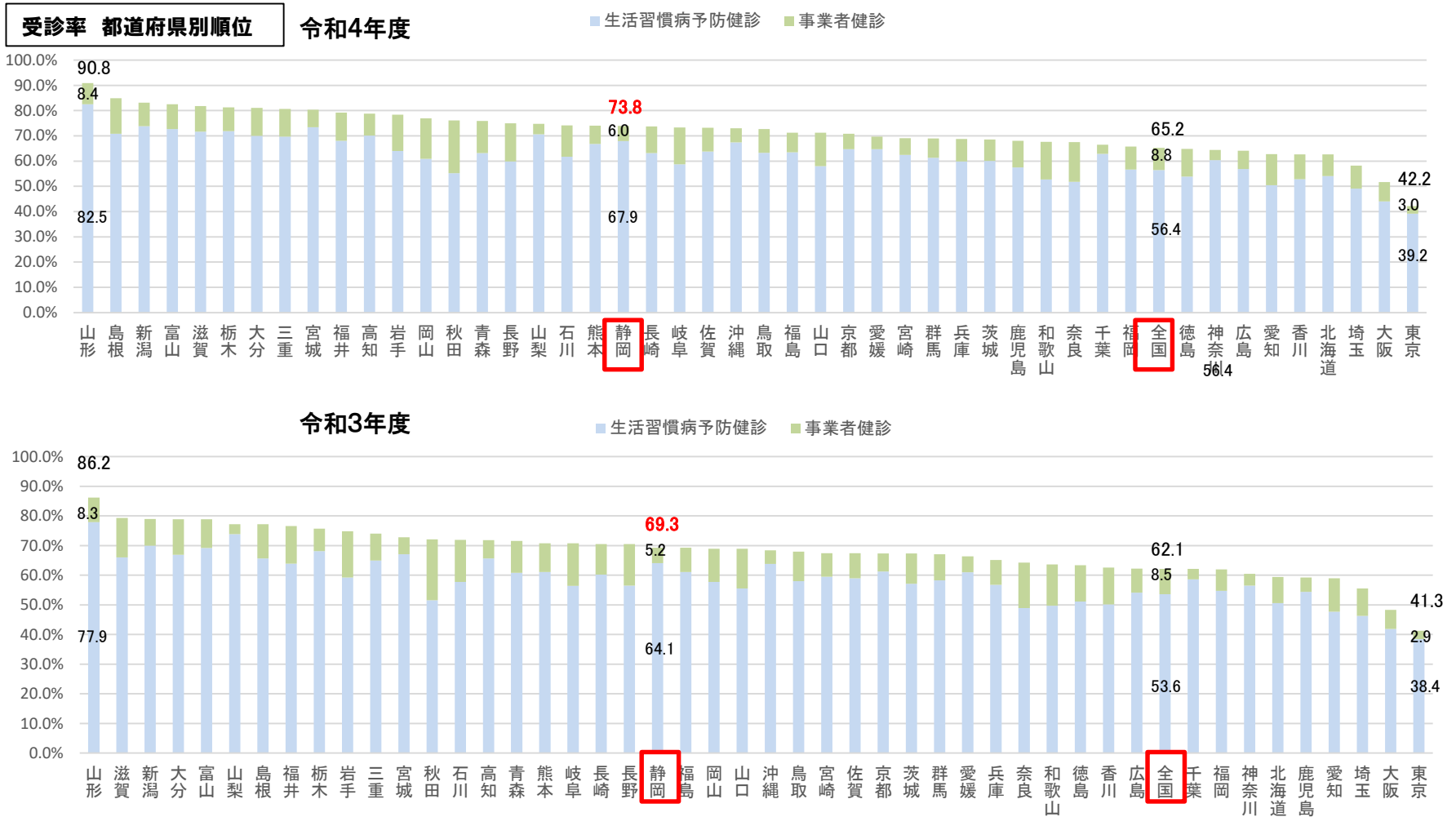


全国平均との受診率比較



令和3年度と令和4年度の比較（被保険者の健診）

生活習慣病予防健診は、令和4年度のKPI、全国平均および昨年度実績を上回った。
 事業者健診は、KPI、全国平均を上回ることができなかったが、昨年度実績は上回った。
 全国順位は昨年度から1ランクアップした。



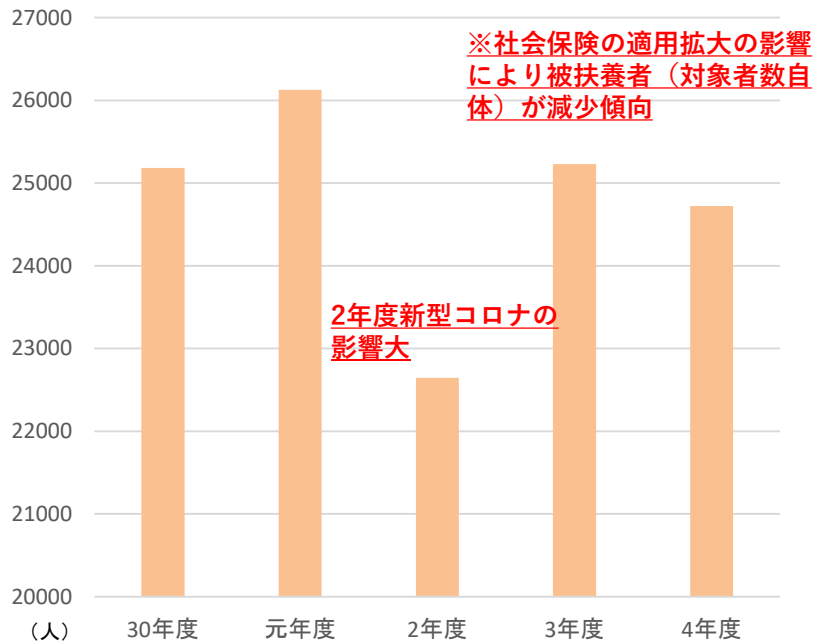
被保険者の健診受診率向上に向けた取り組み（令和4年度）

	取り組み内容	対象者等	結果
①適用事業所への年度初めの生活習慣病予防健診一斉勧奨	健診案内、対象者一覧等とともに訴求力が高く親しみやすい広報を目的とした漫画チラシを送付。	57,288事業所 (532,115人)	前年比 +837事業所 (+6,221人)
②新規適用事業所への生活習慣病予防健診受診勧奨	年度途中で新たに協会へ加入した事業所への受診勧奨。	2,018事業所 (4,475人)	前々年比 -155事業所 (-4,130人)
③健診推進費を活用した生活習慣病予防健診受診勧奨	・健診機関ごとに事前に設定した目標受診者数を超えた場合に健診推進費(インセンティブ)として単価で支払い。 ・健診機関に受診率の低い勧奨対象事業所リストを提供し、健診機関ごとに周辺の事業所への受診勧奨を実施。	勧奨対象リスト提供数 9,620事業所 (90,517人)	契約機関 47機関 目標達成 上期22機関 下期21機関 目標超過人数 上期1,552人 下期 871人
④健診推進費を活用した事業者健診データ提出促進	健診機関ごとに事前に設定した目標データ件数を超えた場合に健診推進費(インセンティブ)として単価で支払い。	健診結果のデータを健診機関が作成し、協会けんぽへ提出することについて同意書を提出した事業所	契約機関 89機関 目標達成 17機関 目標超過人数 1,682人
⑤地方労働局との連名による勧奨通知、外部委託業者を活用した勧奨	・委託業者から架電による生活習慣病予防健診の受診勧奨を実施。 ・生活習慣病予防健診を利用しないと回答した事業所に対し、事業者健診データおよびデータ提出にかかる同意書の提出勧奨を実施。	1,051事業所 (21,251人)	健診結果取得 1,931人 同意書取得 360件
⑥生活習慣病予防健診未受診者への個別勧奨	休日開催の健診を設定し、平日に休みを取りづらい小規模事業所の被保険者の自宅宛てに受診勧奨を実施。	40,203人	14機関、16会場で実施 受診者 499名
⑦業界団体への協力依頼	バス、トラック、タクシー・ハイヤーの団体に対して、健診の実施率向上に向けた協力依頼を実施。	—	—

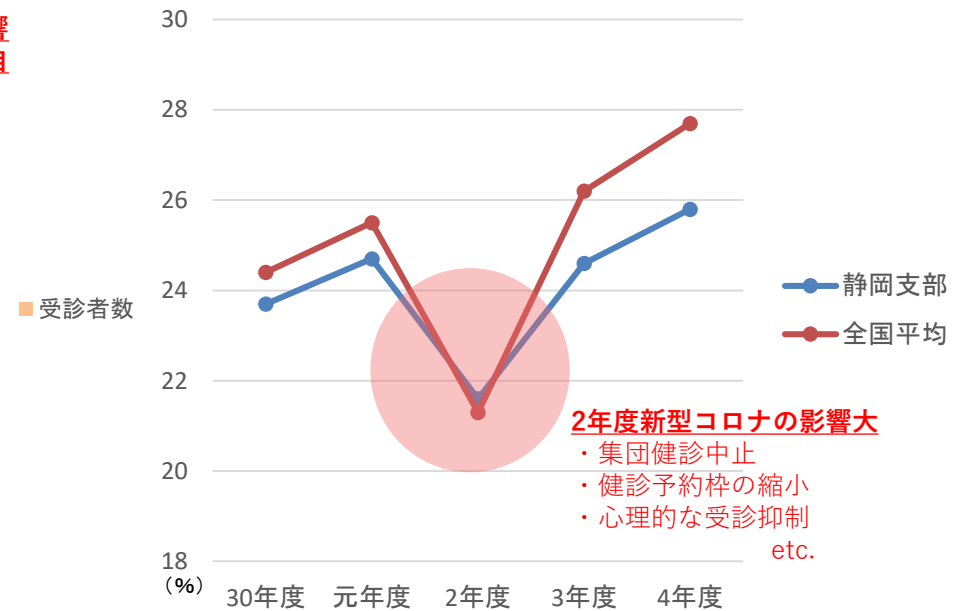
被扶養者の健診受診率の推移

年度	対象者数	受診者数	受診率	全国平均
30年度	106,338	25,183	23.7%	24.4%
元年度	105,754	26,125	24.7%	25.5%
2年度	104,840	22,644	21.6%	21.3%
3年度	102,633	25,228	24.6%	26.2%
4年度	95,694	24,721	25.8%	27.7%

被扶養者特定健診受診者数の推移



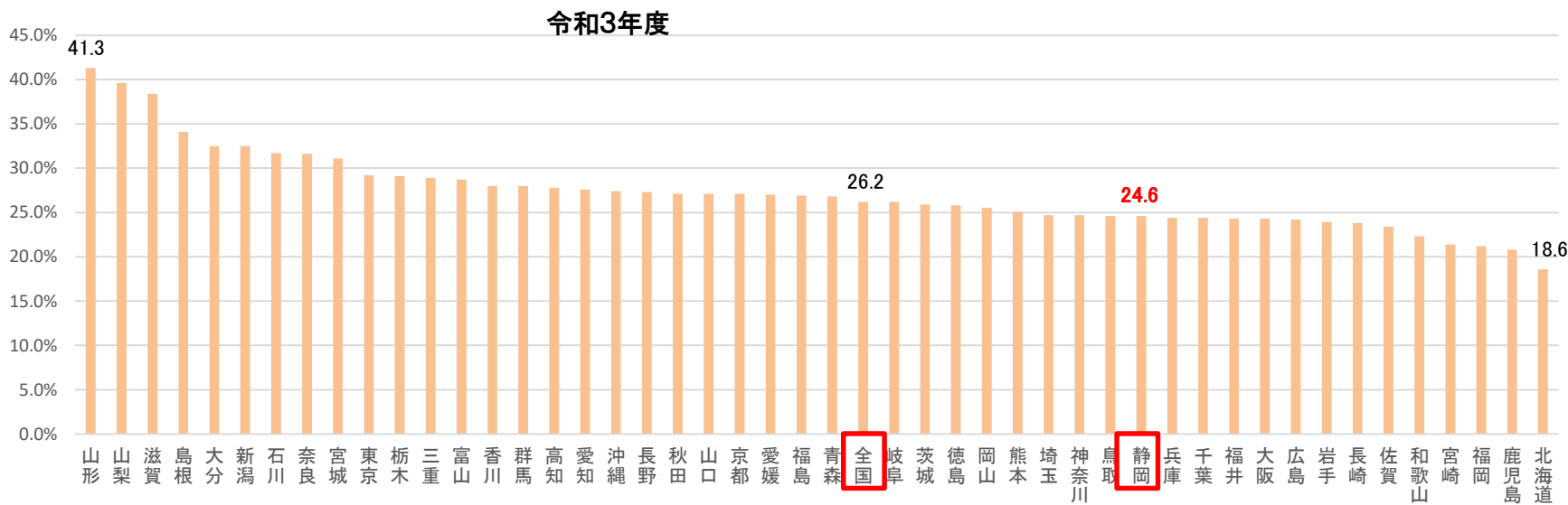
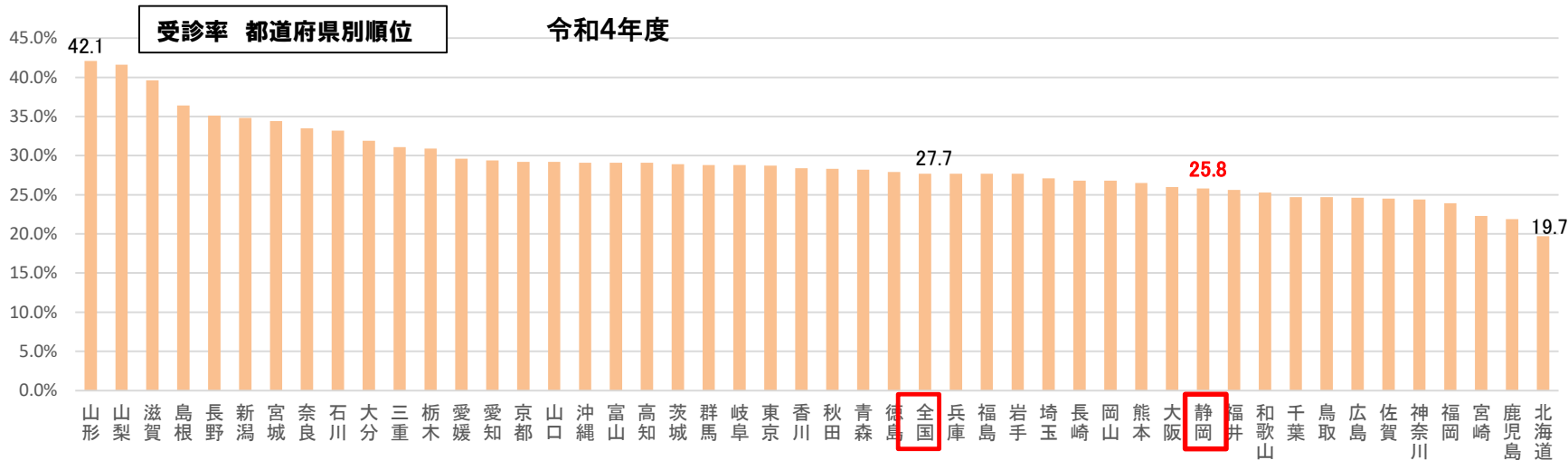
全国平均との受診率比較



令和3年度と令和4年度の比較（被扶養者の健診）

特定健診の受診率は、昨年度実績を上回ったものの、順位は34位から36位にダウンした。
 （特定健診の受診率は、44支部が前年度を上回っている。）

※3月に東部と西部で実施した集団健診の結果データは、請求受付の時期の都合上、令和5年度実績に反映する予定。

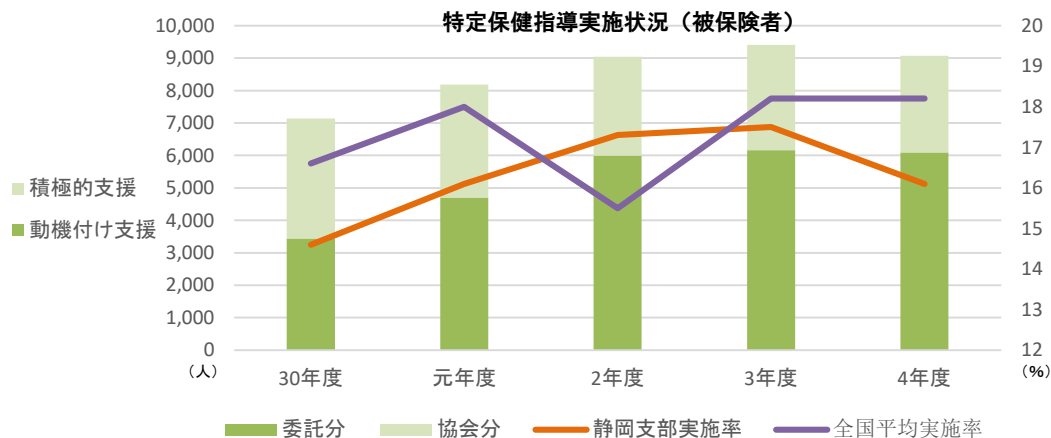
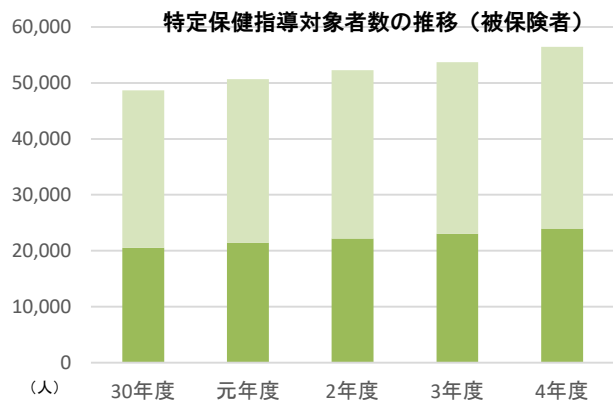


被扶養者の健診受診率向上に向けた取り組み（令和4年度）

	取り組み内容	対象等	結果
①がん検診と特定健診の同時実施の集団健診	市町と連携して、自治体を実施するがん検診と同時に 特定健診が受診できる集団健診を開催 。（静岡県から各市町長あてに協力依頼を发出してもらえよう働きかけた。）	17市町と連携	会場数 のべ62会場 受診者数 3,505名
②オプション測定器付きの集団健診	特定健診にあわせて、医療機器ではない健康機器をオプションとして利用できる（ 集客力を高めることを目的 ）集団健診を実施。（肌年齢測定器・血管年齢測定器・骨密度測定器・ストレス測定器・体脂肪測定器の5種類計11台を使用）	未受診者 133,233人 （再勧奨48,123人）	実施機関数 28機関 会場数 のべ90会場 受診者数 3,428人
③加入者住所あてに年度初めの特定健診一斉勧奨	受診券とともに健診機関一覧表（集合契約A）と年度当初に開催が決定しているがん検診と同時実施の集団健診の日程を掲載したリーフレットを送付。	109,019人	前年比 +873人
④新規加入者への受診券送付	年度途中で新たに協会へ加入した被扶養者への受診券とリーフレットを送付し受診勧奨。	17,175人	前年比 +228人
⑤スマートフォンアプリを利用した受診勧奨	広報物にLINEのQRコードを掲載し、お友達登録についてPRを実施。 登録者に対して健康情報とともに健診の日程を発信。	協会けんぽ加入者	毎月2回配信 登録者数 3,495人 （令和5年3月末現在）
⑥県外在住の加入者への受診勧奨	静岡支部加入の被扶養者で住所地が隣県（愛知県・神奈川県）在住の未受診者に対し、愛知支部・神奈川支部と連携して文書勧奨を実施。	愛知県・神奈川県 未受診者4,411人	受診者数 327人
⑦健診機関の知見を活かした集団健診の実施	会場、無料オプション測定、有料オプション検査等の受診率向上策について健診機関から企画を募集し、年度末に集団健診を東部9会場、西部4会場で実施。 なお、企画競争にあたり、当日に特定保健指導が実施できることを要件とした。	未受診者 東部 14,718人 西部 21,422人	東部 403人 （※東部は健診機関からの提案により、被保険者の生活習慣病予防健診を同時実施し、487名が受診。） 西部 632人 西部、東部ともに受診者の約6割が前年度未受診者。

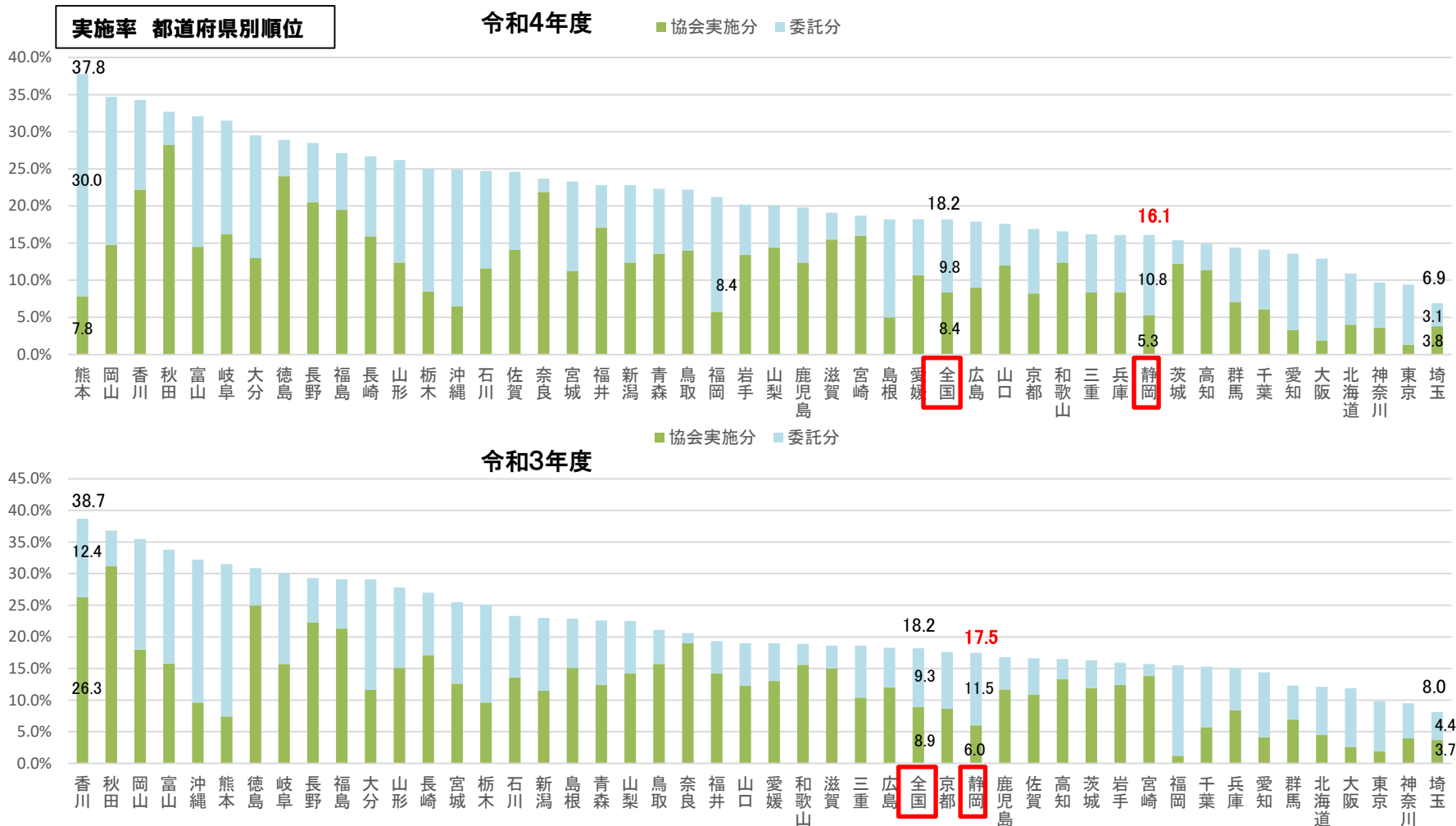
被保険者の特定保健指導実施率の推移

年度	支援形態	対象者数	初回面談実施件数			実績評価実施件数			実施率	全国平均
			協会実施分	委託実施分	計	協会実施分	委託実施分	計		
30年度	動機付け支援	20,516	1,802	2,700	4,502	1,727	2,072	3,799	18.5%	22.5%
	積極的支援	28,200	2,399	3,243	5,642	1,968	1,366	3,334	11.8%	12.7%
	合計	48,716	4,201	5,943	10,144	3,695	3,438	7,133	14.6%	16.6%
元年度	動機付け支援	21,433	2,652	3,229	4,881	1,616	2,693	4,309	20.1%	23.3%
	積極的支援	29,238	2,186	3,787	5,973	1,865	2,005	3,870	13.2%	14.4%
	合計	50,671	3,838	7,016	10,854	3,481	4,698	8,179	16.1%	18.0%
2年度	動機付け支援	22,185	1,605	4,307	5,912	1,533	3,439	4,972	22.4%	19.5%
	積極的支援	30,118	2,046	5,038	7,084	1,512	2,558	4,070	13.5%	12.8%
	合計	52,303	3,651	9,345	12,966	3,045	5,997	9,042	17.3%	15.5%
3年度	動機付け支援	23,038	1,689	3,660	5,349	1,558	3,309	4,867	21.1%	22.4%
	積極的支援	30,699	2,050	4,432	6,482	1,682	2,852	4,534	14.8%	15.3%
	合計	53,737	3,739	8,092	11,831	3,240	6,161	9,401	17.5%	18.2%
4年度	動機付け支援	23,976	1,865	4,168	5,585	1,457	3,428	4,885	20.4%	14.9%
	積極的支援	32,514	1,417	4,894	6,759	1,524	2,662	4,186	12.9%	22.8%
	合計	56,490	3,282	9,062	12,344	2,981	6,090	9,071	16.1%	18.2%



令和3年度と令和4年度の比較（被保険者の特定保健指導）

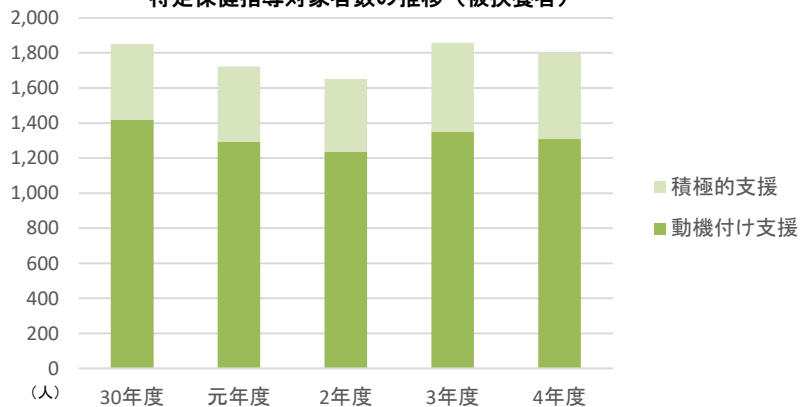
被保険者の特定保健指導の実施率は、協会実施分、委託分ともに前年度を下回り、順位も31位から37位にダウンした。委託分については、一部の健診機関側のシステム変更により、協会への健診結果データの提出が遅延気味となり、特定保健指導のうち0.8%程度の登録が令和5年度にずれこみ影響があった。また、過去に特定保健指導を受けた方の利用状況が悪化している。（被保険者の特定保健指導の実施率は、全国で30支部が前年度を下回っている。）



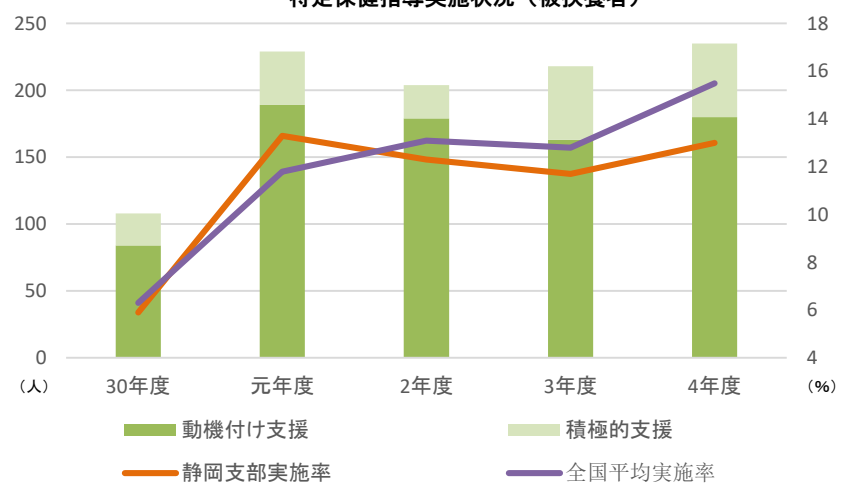
被扶養者の特定保健指導実施率の推移

年度	支援形態	対象者数	初回面談実施件数	実績評価実施件数	実施率	全国平均
30年度	動機付け支援	1,420	156	84	5.9%	6.3%
	積極的支援	431	47	24	5.6%	5.9%
	合計	1,851	203	108	5.8%	6.2%
元年度	動機付け支援	1,293	245	189	14.6%	12.6%
	積極的支援	430	74	40	9.3%	9.7%
	合計	1,723	319	229	13.3%	11.8%
2年度	動機付け支援	1,236	203	179	14.5%	13.9%
	積極的支援	416	75	25	6.0%	11.3%
	合計	1,652	278	204	12.3%	13.1%
3年度	動機付け支援	1,350	230	163	12.1%	13.5%
	積極的支援	507	93	55	10.8%	11.1%
	合計	1,857	323	218	11.7%	12.8%
4年度	動機付け支援	1,309	226	180	13.8%	16.3%
	積極的支援	493	101	55	11.2%	13.5%
	合計	1,802	327	235	13.0%	15.5%

特定保健指導対象者数の推移（被扶養者）



特定保健指導実施状況（被扶養者）

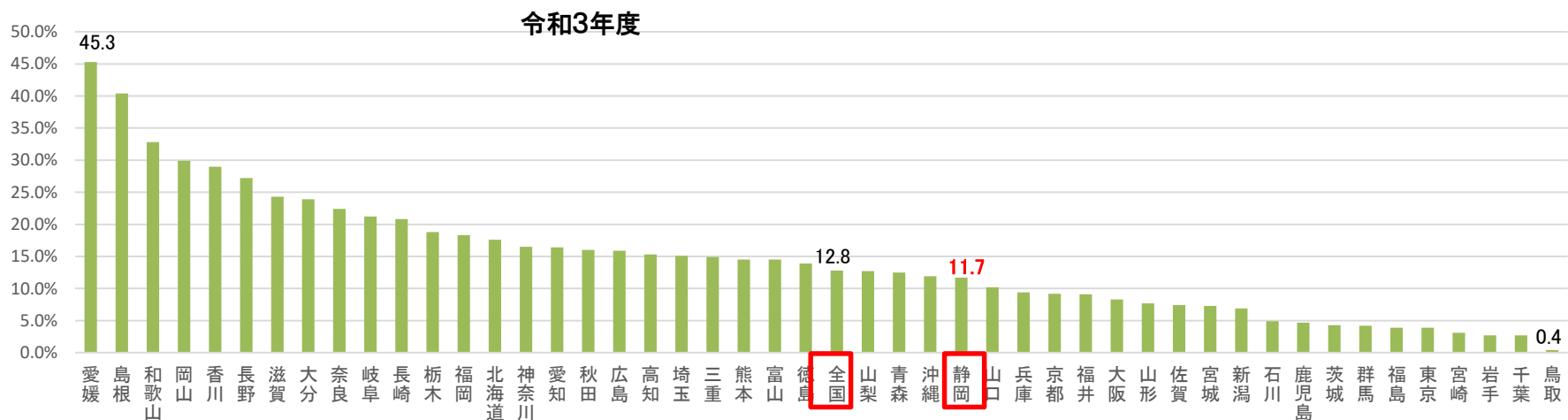
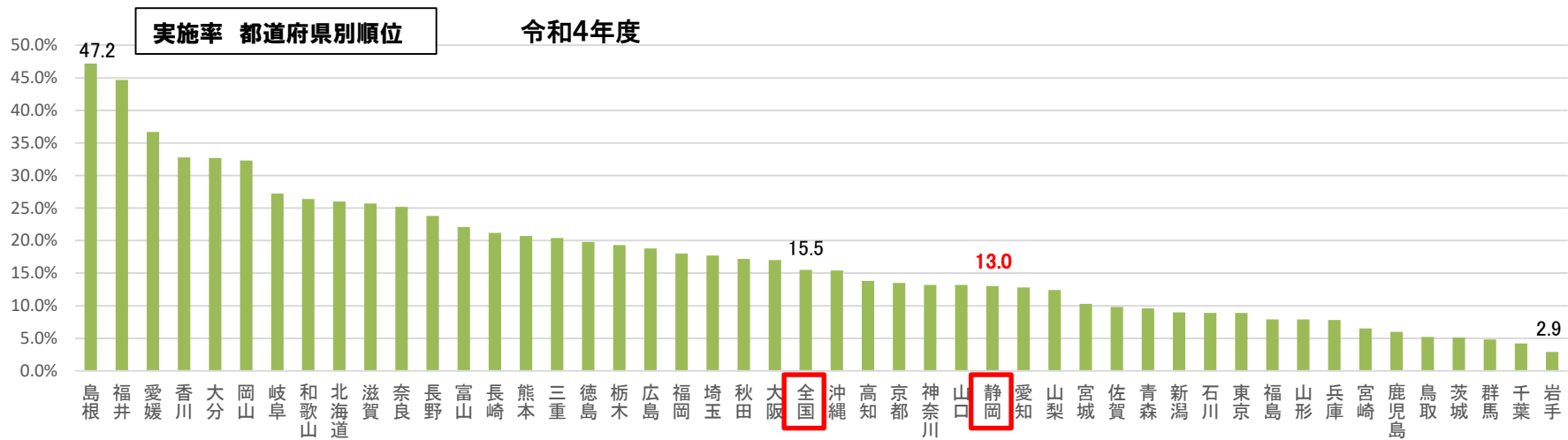


令和3年度と令和4年度の比較（被扶養者の特定保健指導）

被扶養者の特定保健指導の実施率は、前年度を上回ったが、順位は28位から29位にダウンした。（被扶養者の特定保健指導の実施率は、全国で37支部が前年度を上回っている。）

集団健診当日実施、ドラッグストアにおいて健診結果説明会を開催時にあわせて初回面談の勧奨を行うことで増加している。

※3月に東部と西部で実施した集団健診当日の特定保健指導の実績は、請求受付の時期の都合上、令和5年度実績に反映する予定であり、令和5年度上期の初回面談は前年度より95件増加している。



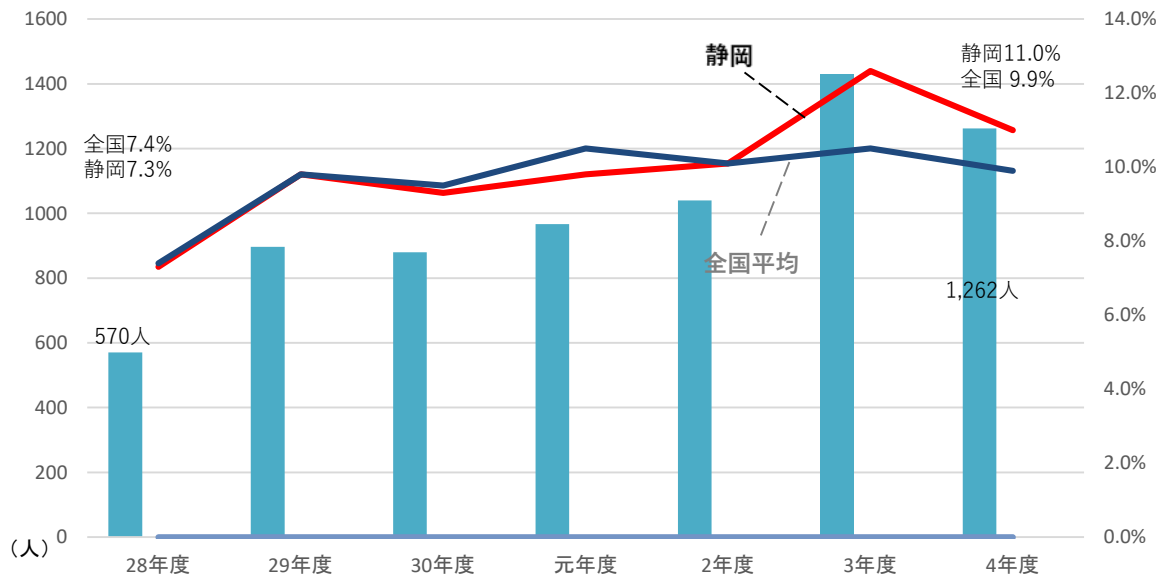
特定保健指導実施率向上に向けた取り組み（令和4年度）

対象		取り組み内容	結果
被保険者	①健診機関における健診当日の健康相談の実施	一部の健診機関で健診受診者全員に健康に関するアドバイス・助言を目的とした健康相談を実施し、特定保健指導の該当者には初回面談の実施を促す。	健康相談の契約機関 34機関 健康相談実施人数 49,075人
被保険者	②事業所への速やかな利用勧奨（支部保健師・管理栄養士による特定保健指導）	健診機関の進捗管理を徹底し、健診結果受領後、速やかに事業所あてに特定保健指導の案内を送付。	利用勧奨 のべ14,583事業所
被保険者	③外部委託による特定保健指導の電話・訪問勧奨と特定保健指導の実施	事業所への案内送付後、反応がない事業所に対して、特定保健指導専門機関から訪問・電話による利用勧奨を実施。特定保健指導の実施にあたっては、一部、ICTを活用した遠隔面談を実施。	<ul style="list-style-type: none"> ・A社（東部 訪問勧奨） 初回 1,605人 実績評価 1,017人 ・B社（中部 訪問勧奨） 初回 253人 実績評価 187人 ・C社（西部 訪問勧奨） 初回 108人 実績評価 102人 ・D社（全県 電話勧奨） 初回 383人 実績評価 456人
被保険者	④ICT専門の実施機関による特定保健指導の実施	他県適用で静岡県内で受診した対象者、静岡支部適用で他県在住者、共同利用拒否事業所の対象者への利用勧奨、QRコードを使用して簡便に申し込みが可能。	<ul style="list-style-type: none"> ・E社 初回 258人 実績評価 126人
被保険者	④特定保健指導推進経費を活用した実施促進	一定規模以上の特定保健指導実施機関を対象に、前年度実績を超過した場合、保健指導推進費（インセンティブ）として単価で支払い。	41機関中7機関が前年度を超過 前年度超過人数 331人
被扶養者	⑤オプション測定器付き集団健診会場での当日実施	健診当日に特定保健指導初回分割面談が実施可能な健診機関に委託。	集団健診実施28機関のうち、12機関が当日の特定保健指導を実施
被保険者 被扶養者	⑥企画競争で決定した集団健診会場での当日実施	企画競争の実施条件に、当日の特定保健指導の実施を必須として設定。	初回分割面談実施 <ul style="list-style-type: none"> ・東部 被保険者 99人 被扶養者 42人 ・西部 被扶養者 116人
被扶養者	⑦健診結果説明会実施時の実施	ドラッグストアで健診結果の説明会を開催し、特定保健指導該当者に対してその場で特定保健指導の初回面談の実施を促す。	説明会開催 8会場 説明会参加者 250名 初回面談の実施 18人

重症化予防にかかる取り組み

取組	対象	内容	結果
未治療者への一次受診勧奨	血圧・血糖値が やや高い方、かなり高い方 へ実施 収縮期血圧160mmHg以上または拡張期血圧100mmHg以上 もしくは、空腹時血糖値126mg/dl以上またはHbA1c6.5%以上 ※令和4年10月から脂質が高い方（LDLコレステロール180mg/dl以上）の方についても受診勧奨を開始。	文書勧奨（本部実施）	文書による一次勧奨を11,509人（※1）に実施。 ・一次勧奨送付後、3か月以内の受診率 11.0% （全国平均 9.9%）
未治療者への二次受診勧奨	血圧・血糖値が かなり高い方 へ一次勧奨後に実施 収縮期血圧180mmHg以上または拡張期血圧110mmHg以上 もしくは、空腹時血糖値160mg/dl以上またはHbA1c8.4%以上	文書勧奨・電話勧奨（支部実施）	文書による二次勧奨を7,158人（※2）に実施 ・うち委託業者からの電話勧奨対象者 5,024人 通話できた者3,432人、医療機関受診確認者1,139人 ・うち委託健診機関からの電話勧奨対象者 2,134人 通話できた者1,259人、医療機関受診確認者522人
糖尿病性腎症受診勧奨	空腹時血糖値126mg/dl以上またはHbA1c6.5%以上の未受診者で、なおかつ①または②に該当する人 ①尿蛋白定性（1+）以上 ②49歳以下 eGFR：60ml/分/1.73㎡未満対象者 50～69歳 eGFR：50ml/分/1.73㎡未満対象者 70～74歳 eGFR：40ml/分/1.73㎡未満対象者 静岡市糖尿病性腎症重症化予防プログラムに則り、静岡市在住の対象者に実施。	文書勧奨（支部実施）	糖尿病性腎症の重症化予防として99人に文書で受診勧奨を実施。 ・医療機関受診者24人（受診率 24.2%） ・医療機関受診確認はがき返送16人（確認はがき返送率16.1%）

[受診者数および受診率の推移]



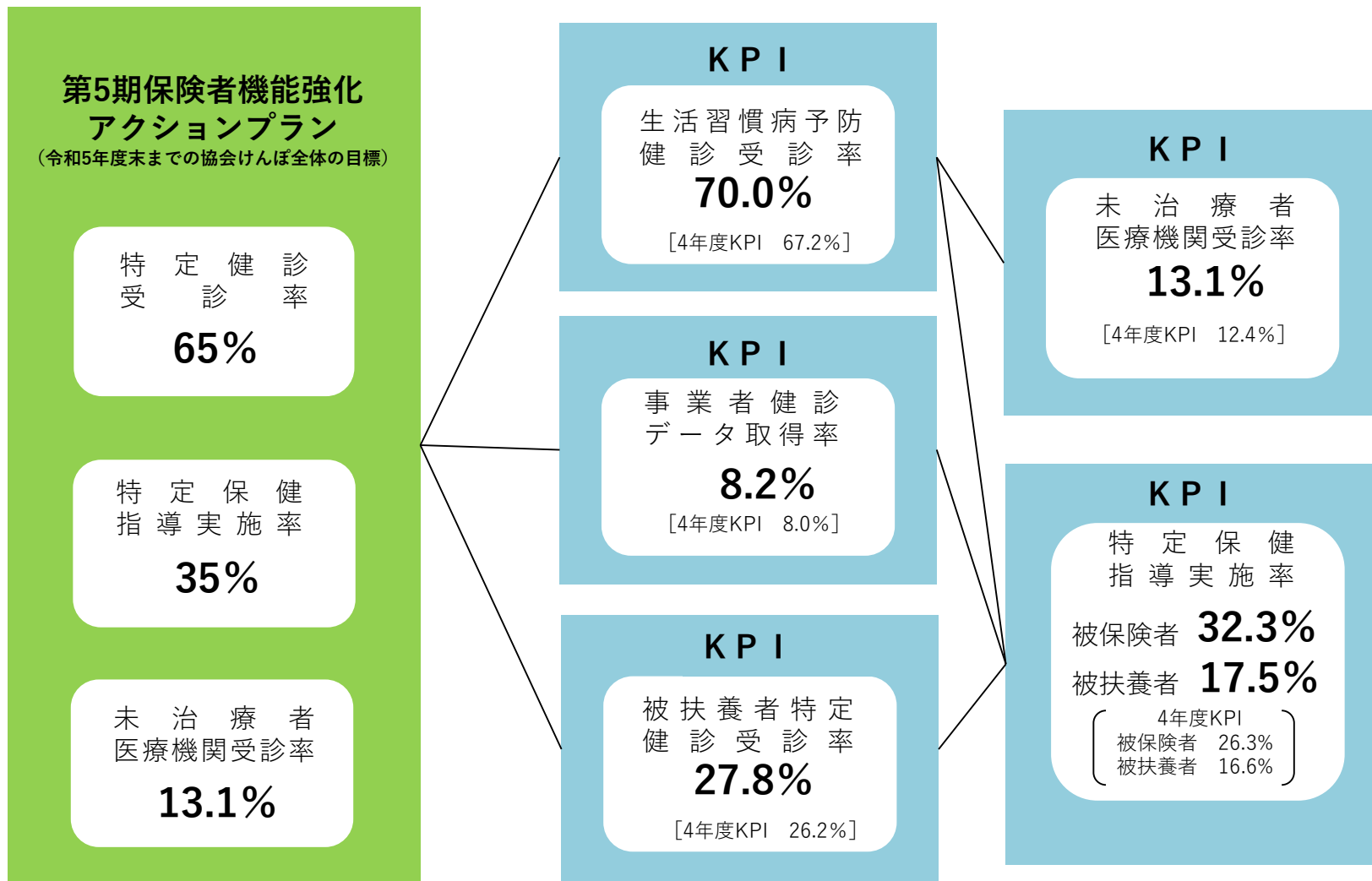
※1
一次勧奨の受診対象月・・・勧奨通知発送の6か月前の健診結果をもとに実施。
令和3年4月健診分（10月発送分）から令和4年3月健診分（9月発送分）の集計。

※2
二次勧奨の対象・・・令和3年度からは、血圧については通常の二次勧奨の基準の者に加え、収縮期血圧 160～179mmHgの者および拡張期血圧 100～109mmHgの者も対象に加えて実施。（本部設定基準より広めに設定）

令和5年度の保健事業の取組状況

令和5年度KPIツリー

第5期保険者機能強化アクションプラン(令和3~5年度)に基づいて令和5年度静岡支部KPIを設定



令和5年度の主な健診事業実施状況

	事業	取り組み内容
被保険者	自己負担減額に係る広報の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・3月の事業所への年次案内時にチラシを同封。 ・新聞や広報紙、ホームページにおいても周知を実施。 ・商工会議所連合会等の経済団体や業界団体を訪問して周知を依頼。
	土日祝日における集団健診の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・小規模事業所の被保険者、受診率が低迷している業態の被保険者、過去の受診履歴から抽出した対象者(東部12,657名、中部15,000名、西部15,904名)に土日祝日の集団健診を勧奨。
	関係団体との連名文書による利用勧奨	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者健診データの取得について、静岡労働局・静岡県との三者連名文書による勧奨を実施。 ・静岡県バス協会、静岡県病院協会との連名文書による健診・保健指導の利用勧奨を実施。
	年度末の集団健診の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・年度末の未受診者対策として、実施場所やオプション検査等について企画を健診機関から募集し、被扶養者の特定健診の集団健診と同時に東部(9会場)と中部(8会場)で実施。
被扶養者	がん検診と同時実施の集団健診の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・市町が実施するがん検診と組み合わせた集団健診を実施。 現在、18市町と連携して実施中。(静岡市、富士宮市、島田市、富士市、磐田市、掛川市、袋井市、伊豆市、御前崎市、菊川市、伊豆の国市、牧之原市、東伊豆町、南伊豆町、松崎町、吉田町、川根本町、森町) ・令和6年度に向けて、静岡県に対して市町への実施枠拡大への協力を依頼。未実施の市町に対して訪問して協力依頼を実施。
	協会主催の集団健診の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・オプション測定器(血管年齢測定器、糖化産物(AGEs)測定器、体脂肪測定器)や市町のがん検診、健診機関独自の検査などを組み合わせた集団健診の実施。 開催時期:8月下旬~2月 会場数:のべ72会場 ※浜松市、伊東市、藤枝市、焼津市、函南町については、市町主催のがん検診と同時実施の集団健診がないため、協会主催で実施。 ・過去の受診履歴によって3パターンに分けて受診勧奨を実施。
	年度末の集団健診の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・年度末の未受診者対策として、健診当日の特定保健指導の実施を必須要件としたうえで、実施場所やオプション検査等について企画を健診機関から募集し、東部(9会場)、中部(8会場)、西部(3会場)で実施。東部と西部については被保険者の生活習慣病予防健診についても同時実施。
	LINEによる情報提供	LINEによる健診実施スケジュール等配信(登録者数:4,640名 10月末時点)

更なる保健事業の充実（自己負担の軽減、対象年齢の拡大）

更なる保健事業の充実の一環として、生活習慣病予防健診の自己負担額の引き下げ（令和5年度から一律28%に引き下げ）、付加健診の対象年齢の拡大（令和6年度から5歳きざみに拡大）し、受診率の向上を目指す。

これらの取り組みについて、商工会議所連合会等の経済団体や業界団体への訪問、新聞や広報誌等による周知を実施。

あなたとあしたへつづく、健康を。

けんぽのいっぽ!

令和5年度から、さらに皆さまの健康を守り続ける、新たな取組を順次開始します。

さらに充実、一步先へ! 協会けんぽの「健康づくり」事業

令和5年4月スタート! 生活習慣病予防健診等の自己負担の軽減

一般健診
対象: 35歳~74歳の被保険者(ご本人)

最高 7,169円 → 軽減後 5,282円

協会けんぽの生活習慣病予防健診は、**メタボリックシンドローム**とともに**5大がん**（肺、胃、大腸、子宮、乳腺）までカバー!

※子宮頸がん検診、乳がん検診は、別途自己負担が必要です。

付加健診
4,802円 → 2,689円

令和6年4月より、付加健診の対象年齢について、現行の40歳、50歳に加え、45歳、55歳、60歳、65歳、70歳も対象になります。

※付加健診とは、節目の年齢において、肝臓、胆のう、腎臓といった腹部の臓器の様子を調べるための腹部超音波検査や、高血圧・動脈硬化などを見つける手がかりとなる眼底検査といった、より詳細な健診です。

子宮頸がん検診、乳がん検診、肝炎ウイルス検査の自己負担も同様に軽減します。

健診を受けた後の行動こそが大切です!

異常なし
引き継ぎの健康づくり、毎年の健診を!

生活習慣の改善が必要
特定保健指導をご利用しましょう!
! 特定保健指導って? !
健診の結果、メタボリックシンドロームのリスクのある40歳~74歳までの方を対象に行う健康サポートです。健康に関するセルフケア(自己管理)ができるように、健康づくりの専門家である保健師または管理栄養士が寄り添ってサポートします。

医療機関への受診が必要
医療機関に早期受診を!
! 未治療者への受診勧奨! !
協会けんぽでは、健診の結果、血圧値、血糖値、LDL(悪玉)コレステロール値が「要治療」「要精密検査」と判定された方で、医療機関への受診が健康できない方へ受診をお勧めするご案内をお送りしています。
※令和6年10月より、被扶養者(ご家族)にも医療機関への受診のご案内をお送りします。

全国健康保険協会 静岡支部 TEL 054-275-6605 (受付時間) 平日 9:30~17:15
T420-8512 静岡市東区美富町1丁目1-2 静岡英和学院スクエア

特設ページはこちらから▶▶▶

●自己負担額の変更

(令和5年度から実施済み)

・一般健診の自己負担額

7,169円 → **5,282円**

(自己負担割合38%) (自己負担割合**28%**)

・付加健診の自己負担額

4,802円 → **2,689円**

(自己負担割合50%) (自己負担割合**28%**)

・乳がん検診の自己負担額

40歳~48歳の方

1,686円 → **1,574円**

(自己負担割合30%) (自己負担割合**28%**)

50歳以上の方

1,086円 → **1,013円**

(自己負担割合30%) (自己負担割合**28%**)

・子宮頸がん検診の自己負担額

1,039円 → **970円**

(自己負担割合30%) (自己負担割合**28%**)

・肝炎ウイルス検査

624円 → **582円**

(自己負担割合30%) (自己負担割合**28%**)

●付加健診の対象年齢の変更

(令和6年度から)

40歳、50歳



40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳

受診履歴に応じた受診勧奨の実施（特定健診受診勧奨はがき・外側）

対象者の受診履歴によってパターンを分けて、オプション測定器付き集団健診（被扶養者）の受診勧奨はがき（A4サイズ）を送付。

圧着はがきの裏面、内側については健診の内容や日程等共通の内容としているが、表面のあて名の下部に**訴求したい内容を3パターンに分けて作成**。

料金後納
ゆうメール

無料で受診可能な会場を多数ご用意

集団健診のご案内

この案内が届いたあなたは

今年度から特定健診を受診できます！
協会けんぽが検査費用の**7,150円分**を補助いたします

特定健診とは日本人の死亡原因の約6割を占めている生活習慣病を予防するための健診です。

全国健康保険協会 静岡支部
〒420-8512 静岡市東区浜船町1-1-2 静岡呉服街2F
協会けんぽ
https://www.kyoutaikengo.or.jp/ 電話:054-275-6605

●今年度(令和5年4月1日以後)すでに協会けんぽの補助を利用して受診されている方や資格喪失された方、他の健康機関でご予約済みの方は行き違いですので、ご容赦ください。

今年度から特定健診の対象となった方

料金後納
ゆうメール

年一回の健康チェック！**無料で受診可能な会場を多数ご用意**

集団健診のご案内

毎年人気の集団健診の時期がやってきました！

あわせているんな検査もうけられるのね！
無料の測定器を使ってみようかしら

今年はまだ受けましたか？
身体の気になる数値を測定できます！

あなたの健診には7,150円の補助が出ています！

全国健康保険協会 静岡支部
〒420-8512 静岡市東区浜船町1-1-2 静岡呉服街2F
協会けんぽ
https://www.kyoutaikengo.or.jp/ 電話:054-275-6605

●今年度(令和5年4月1日以後)すでに協会けんぽの補助を利用して受診されている方や資格喪失された方、他の健康機関でご予約済みの方は行き違いですので、ご容赦ください。

受診履歴が確認できる方

料金後納
ゆうメール

自分は大丈夫だと思ってない？
すぐに自身の健康状態を確認しよう！

無料で受けられる会場を多数ご用意

集団健診のご案内

自覚症状がなくても1年後には…

健康に見えるけど
病気は近づいているかも

あなた次第で戻れるかも!?

期間内に特定健診を受けないと7,150円分の補助が受けられません。

全国健康保険協会 静岡支部
〒420-8512 静岡市東区浜船町1-1-2 静岡呉服街2F
協会けんぽ
https://www.kyoutaikengo.or.jp/ 電話:054-275-6605

●今年度(令和5年4月1日以後)すでに協会けんぽの補助を利用して受診されている方や資格喪失された方、他の健康機関でご予約済みの方は行き違いですので、ご容赦ください。

受診履歴が確認できない方

受診履歴に応じた受診勧奨の実施（特定健診受診勧奨はがき・内側）

ここがすごい!! 協会けんぽの集団健診

特定健診がお得に受けられる

自己負担額 7,150円 → **無料** (協会けんぽが全額負担)

対象となる方 40歳から74歳までの被扶養者(ご家族)様

基本的な健診

- 問診 ●診察等 ●身体計測 ●血圧測定
- 血中脂質検査* ●肝機能検査* ●血糖検査*
- 尿検査

*＝採血による検査です。

その他心電図、眼底検査等は医師の判断によって実施されます(一部自己負担あり)。

あわせて身体のさまざまな数値を無料で測定できる

ダイエットアナライザー
(体脂肪)



血管年齢



NEW! 体内糖化度
(AGEs)



体内糖化度測定とは

食事などで摂取した糖とヒトのカラダを主に構成しているタンパク質が結びつくことで体内に生成される老化物質で、最終糖化産物(AGEs)と呼ばれています。AGEsの蓄積は健康害や美容面で体内の生理現象に様々な悪影響を与えます。

*測定結果は健康状態は異なります。
※検査によって異なる場合があります。詳しくは各検査項目ごとに説明してください。

がん検診も一緒に受けられる

(一部機関のみ) ※追加費用あり

浜松市に住民票がある方は、補助を利用してがん検診を受診することができます。

※浜松市がん検診の補助を利用するには浜松市がん検診受診券が必要です。(協会けんぽの受診券と異なります)また、年齢によっては無料で受診することができます。詳細は浜松市のホームページまたは、各区健康づくり課へお問い合わせください。

検診の種類	対象者	自己負担
胃がん	35歳以上	3,100円
大腸がん	40歳以上	300円
肺がん	40歳以上	500円
子宮頸がん	20歳以上女性	1,700円
乳がん	40歳以上女性の今年度以降の年齢になる方	1,600円

がん検診受診券の申し込みはこちら

申込フォーム 浜松市がん検診



がん検診については
各区健康づくり課へ
(浜松市健康づくり課)
TEL:0577-4405

■中 区 ☎457-2891 ■東 区 ☎523-3121
■東 区 ☎424-0125 ■浜北 区 ☎585-1171
■南 区 ☎507-1120 ■東 区 ☎925-3142
■南 区 ☎425-1590

詳細なオプション検査も一緒に受けられる

健診の際に合わせて貧血検査等の検査を追加で受けることができます。

*詳しい内容につきましては各健診機関にお問い合わせください。

杏林堂薬局で特定健診



近隣のお店で健診ができる!

2024.1.11(木) 志都呂店
(浜松市志都呂町1-1-1)
2024.1.18(木) 小松店
(浜松市北区小松4-6-3)

受付時間 9:15~11:00

自己負担額

特定健診 7,150円……無料

大腸がん検診……1,500円

貧血検査……300円

甲状腺検査……3,000円

杏林堂薬局が毎年人気な理由!

・お買い物ついでに特定健診が無料で受けられる。
・健診後嬉しいおまけがもらえるかも……!?

受診までの流れ



会場を選んで予約してね!

1 協会けんぽの受診券を用意

受診券は今年度4月の中旬までに被保険者様のご住所へご郵送しております。

※年度途中に入力された方や、保険証の記号番号が変更となった方には協会けんぽから自動的にお送りする予定です。お急ぎの方は「特定健診受診券(セット券)申請書」をご郵送ください。

2 健診機関へ予約をする

選定の健診機関一覧表をご購の上、ご希望の日程の健診機関へご予約ください。先着順のためご予約はお早め!

※協会けんぽへの予約連絡は必要ありません。直接健診機関へご予約ください。

3 当日、健診会場で受診

・受診券
・保険証
・健診費用

(遠征で検査を受ける場合)
※その他別途必要な持ち物がある場合がございます。健診機関からのご案内を改めてご確認ください。
※特定健診の検査費用は無料です。

集団健診 Q&A



お問い合わせの前に必ずお読みください

Q. 受診券を失くしてしまった。

A. 協会けんぽへ「特定健康診査(セット券)申請書」をご郵送ください。再発行させていただきます。申請書は協会けんぽホームページからダウンロードいただくか、協会けんぽへお電話にてお取り寄せください。
※再発行にはお時間を要しますのでお早めにお手続ください。

Q. 保険証と受診券に記載されている記号番号が違う。

A. それぞれの記号番号が違うと受診できません。保険証と同じ受診券をご用意いただく必要があります。該当する場合には協会けんぽ健康部へお問い合わせください。

こちらの「被保険者証の記号番号」が「保険証の「記号番号」と同じ番号がご確認ください。
※あわせて受診券の有効期限もご確認ください。



Q. 日程が合わず、今回の集団健診に申し込みできない。

A. ホームページの「特定健診実施機関一覧」をご確認いただき、受診しやすい健診機関へご予約ください。

※その他、測定器は使用できません。がん検診等その他の健診につきましては健診機関へお問い合わせください。



こちらのお問い合わせ先

協会けんぽHP

協会けんぽ公式LINEお友達募集中!!

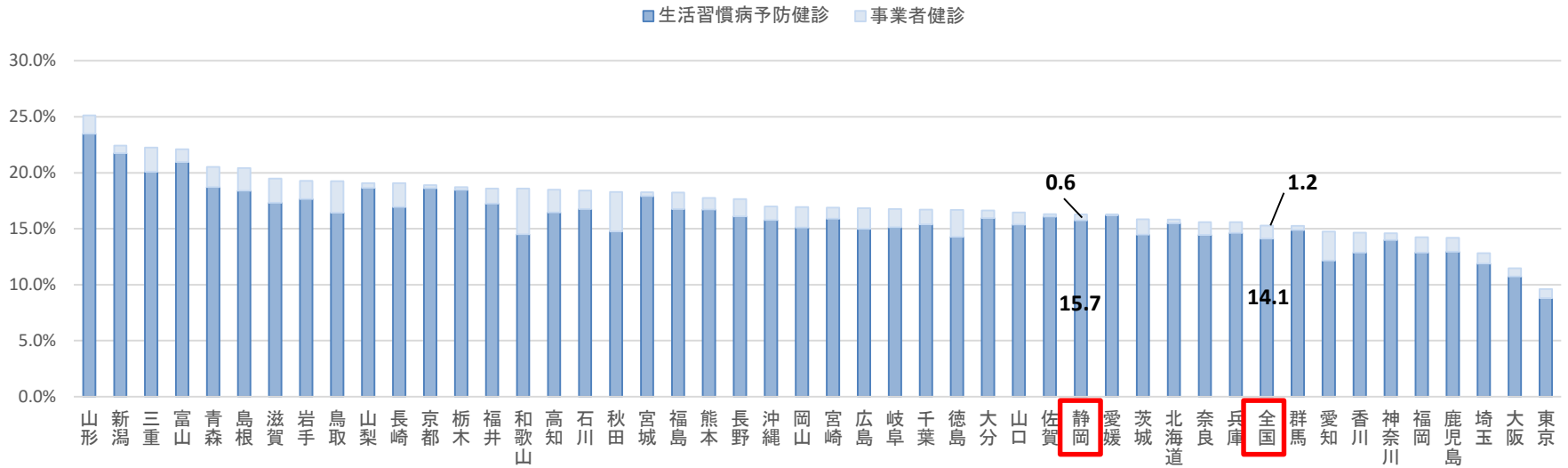
集団健診の開催情報や健康づくり情報を記信中

ID: @447ekwyz

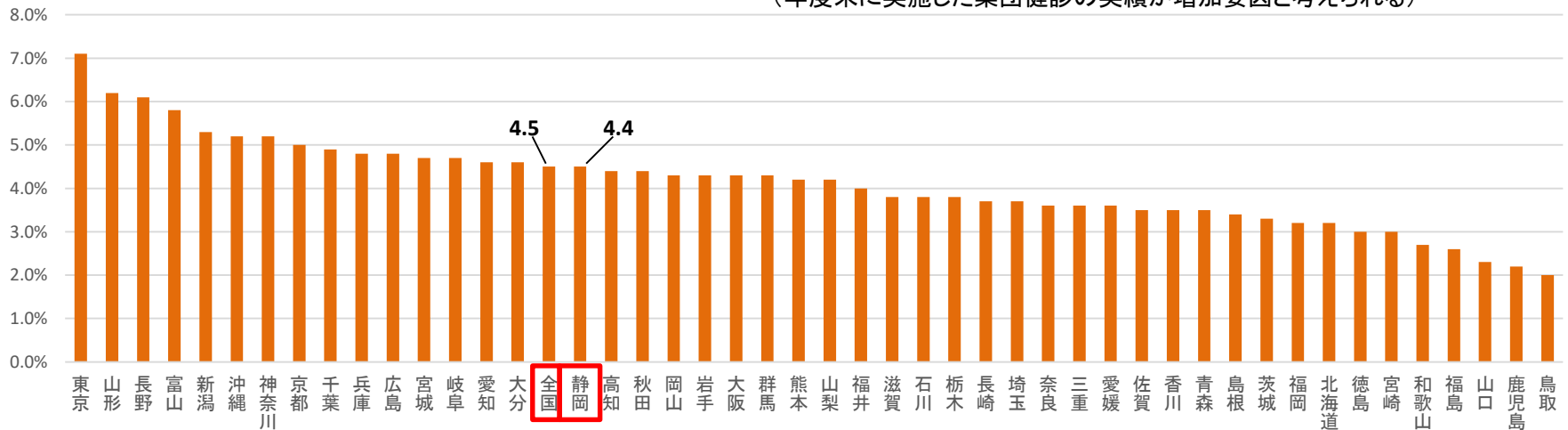


令和5年度第1四半期（4月～6月まで）の実施状況（健診）

●生活習慣病予防健診 対前年比 全国・・・+ 0.2% 静岡支部・・・+ 0.5%（順位は26位）
 ●事業者健診 対前年比 全国・・・▲ 0.2% 静岡支部・・・± 0%（順位は39位）



●特定健診 対前年比 全国・・・▲ 0.1% 静岡支部・・・+ 0.9%（順位は16位）
 （年度末に実施した集団健診の実績が増加要因と考えられる）



令和5年度の主な保健指導事業実施状況

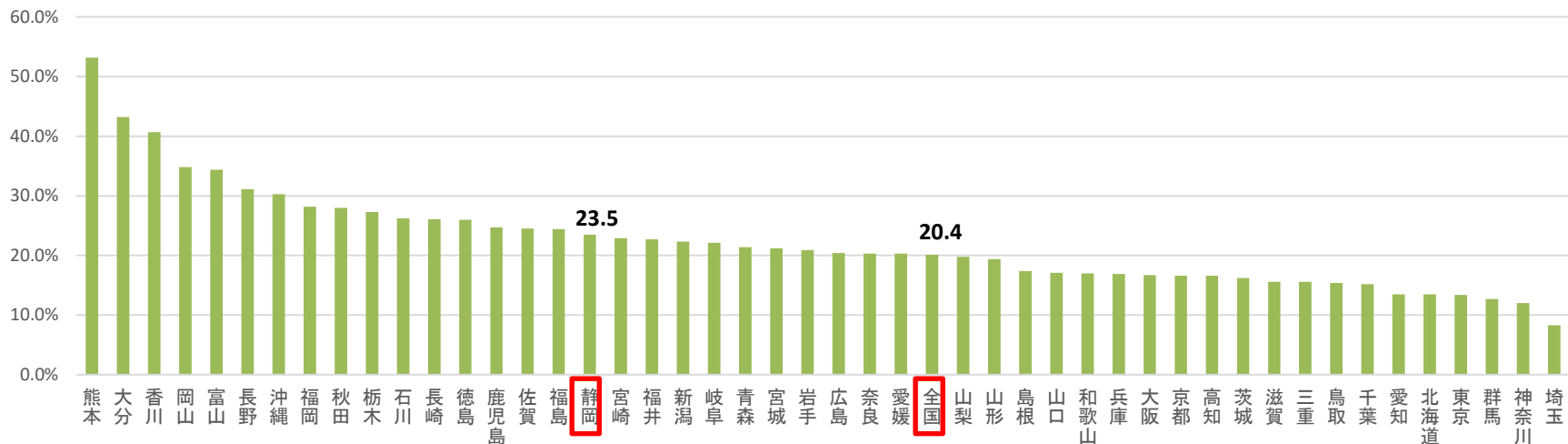
	事業	取り組み内容
被保険者	健診機関における特定保健指導の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・46委託指導機関において実施。 ・うち、44機関で健診当日の保健指導(一括・分割)が可能。現在、後日実施の委託機関より申出があり、健診当日実施へ契約変更手続き中。(参考:令和元年度当日保健指導実施機関 30機関)
	岩盤層対策の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・健診当日の特定保健指導を実施する機関において、前年度に特定保健指導を受けていない者に対し、今年度、初回面談が実施出来たらインセンティブとして成功報酬費を支払う。
	専門機関による勧奨の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・支部からの利用勧奨実施後、受け入れのない事業所に対して、訪問勧奨(県内を3地区に分けて3機関に委託)および電話勧奨(静岡県全域を1機関に委託)を実施。 ・ICT専門の委託機関からの利用勧奨の実施。(QRコードから簡便に申し込みが可能)受け入れられれば、特定保健指導を実施。
	事業所への訪問勧奨の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・企画総務グループと連携して、特定保健指導未実施の健康宣言事業所に対する訪問勧奨の実施。 ・対象者の多い事業所への訪問勧奨、業界団体と連携した利用勧奨を実施予定。
被扶養者	オプション測定器付き集団健診時における特定保健指導の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・オプション測定器付きの集団健診を実施する28機関中、12機関が実施可能。 ・ドラッグストアを会場にした集団健診について、後日、健診結果を開催して、特定保健指導対象者には利用勧奨を行う。
	年度末の集団健診時における特定保健指導の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・年度末に実施する集団健診について、健診当日に特定保健指導を実施できることを要件として健診機関を募集。東部(9会場)、中部(8会場)、西部(3会場)で実施。うち、東部と中部については、被保険者についても実施予定。

令和5年度第1四半期（4月～6月まで）の実施状況（特定保健指導）

【被保険者】

対前年比 全国・・・+ 0.2% 静岡支部・・・+ 7.1%（順位は17位）

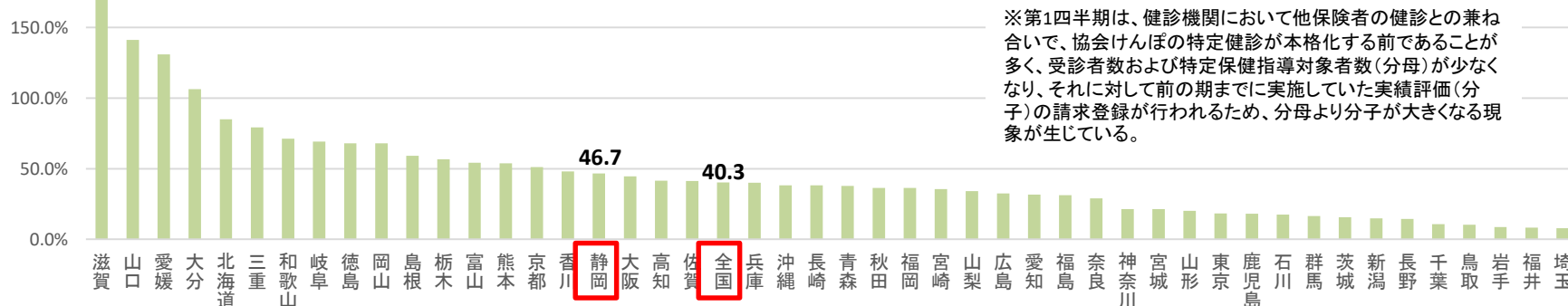
（外部委託分のうち、一部の健診機関側のシステム変更により、協会への健診結果データの提出が遅延気味となり、特定保健指導の登録が令和5年度にずれこんだものが増加要因となっている。）



【被扶養者】

対前年比 全国・・・▲ 2.6% 静岡支部・・・+ 13.4%（順位は17位）

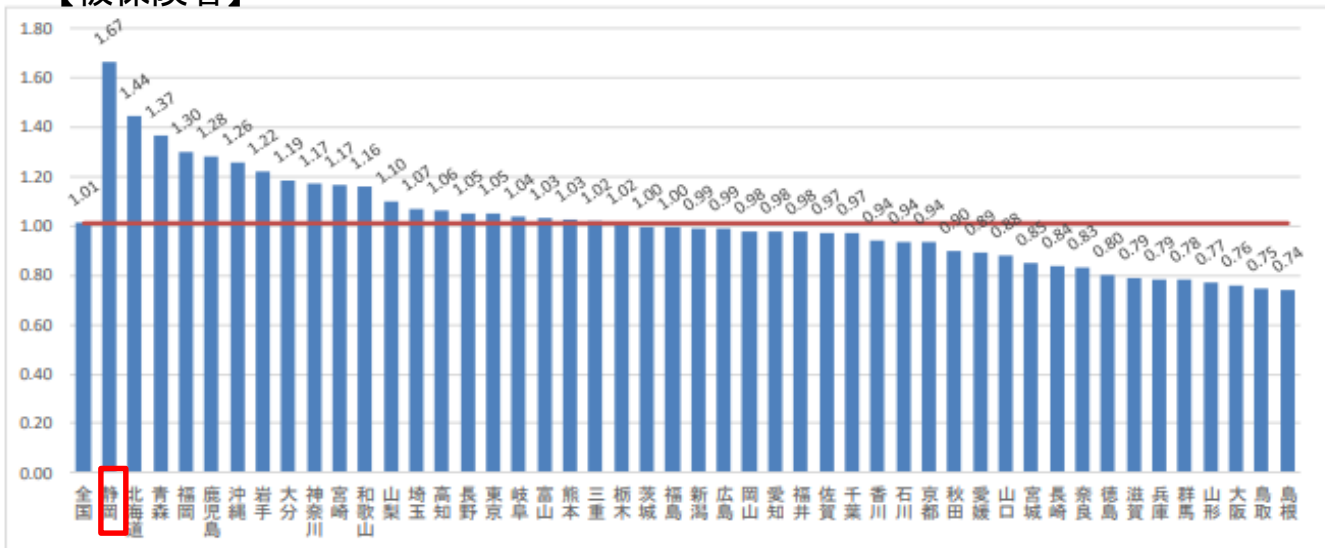
（集団健診当日に会場で実施、ドラッグストアにおける健診結果説明会での特定保健指導の実施（いずれも自己負担なし）の機会を確保し、初回面談の件数が増加していたことが実績評価の件数増加の要因となっている。）



※第1四半期は、健診機関において他保険者の健診との兼ね合いで、協会けんぽの特定健診が本格化する前であることが多く、受診者数および特定保健指導対象者数（分母）が少なく、それに対して前の期までに実施していた実績評価（分子）の請求登録が行われるため、分母より分子が大きくなる現象が生じている。

特定保健指導実績評価件数対前年度同期比（令和5年度第1四半期）

【被保険者】



被保険者全体
全国 1.01 静岡県 1.67(1位)

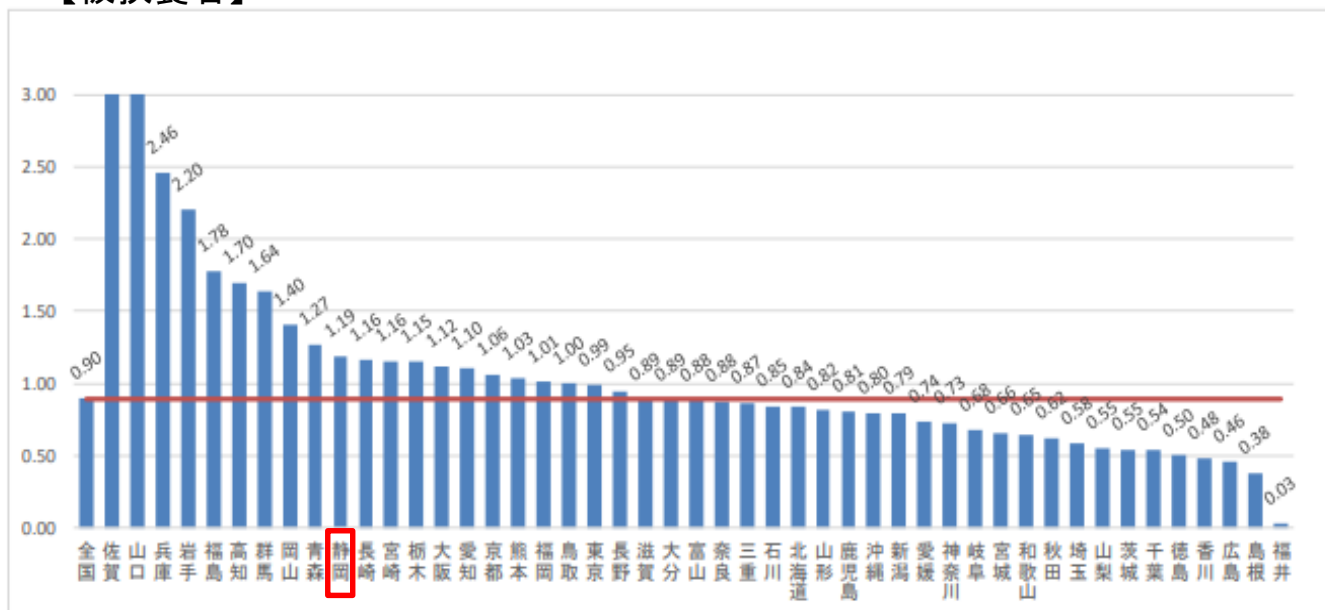
被保険者・協会実施分
全国 0.94 静岡県 0.92(26位)

被保険者・委託
全国 1.07 静岡県 2.26(1位)

対前年比(人数)
全国 +1,214人 静岡県 +1,262人

委託分の増加については、昨年度、一部の健診機関側のシステム改修の影響のため、生活習慣病予防健診の結果データの提出が遅延気味となり、特定保健指導の結果データの登録が令和5年度に後ろ倒しになったことが要因。
協会実施分については、依然として厳しい状況が続いている。

【被扶養者】



全国 0.90 静岡県 1.19(10位)

対前年比(人数)
全国 ▲384人 静岡県 +10人

協会主催の集団健診における健診当日の特定保健指導やドラッグストアでの健診結果説明会において特定保健指導の利用動向を行っていることが増加の要因。

<対象者>

血圧、血糖、脂質に関する検査値が要治療域と判定されながら、健診受診前1ヵ月及び健診受診後3ヵ月以内(健診受診月を含む)に医療機関を受診していない35歳以上75歳未満の被保険者

該当基準

- ・ 血圧 収縮期血圧160mmHg以上 拡張期血圧100mmHg以上
- ・ 血糖 空腹時血糖126mg/dL以上 HbA1c 6.5%以上 (NGSP値)
- ・ 脂質 LDLコレステロール 180mg/dL以上

巻き折りの圧着はがき

機密性2

返信がなかった場合、あなたの健康を守るため、同じご住所へ再度ご案内をお送りするほか、お勤め先へご連絡させていただく場合もございます。あらかじめご了承ください。

なお、いただいた個人情報には協会けんぽの保健事業並びに個人が識別されない方法での統計・調査研究にのみ利用します。



個人情報保護シール
 初期内容が開けるように、このシールをしっかりと貼ってください。

※このシールを貼った後、この個人情報保護シールを1ヵ月以内に開けるように貼っていただくこととなります。



健診後 医療機関を受診しなかった方のリアルな声をお聞きください。

受診しなかった方からのメッセージ

脳卒中

毎年の健診結果で血圧とLDLコレステロール値が高めであることを指摘されていました。自覚症状もなかったので、特に気にしていませんでした。その日は突然きました。頭、起きたらめまいに襲われて倒れてしまい、3か月入院しました。退院後も、リハビリを続けて、4年たつてようやく歩けるようになりました。趣味の登山ができず、何より仕事ができなくて事業に迷惑をかけてしまったという思いがあります。あの時、健診結果で指摘されたことを病院に相談しておけばと思うと後悔しかありません。

53歳・男性・青森県

糖尿病

痛くもかゆくもなかったのですが、糖尿病を甘く見ていたのだと思います。糖尿病から左目失明。車は「白濁白濁」とあきれていました。ここで目がさめました。右目も見えにくくなり、真前に糖尿病と向き合うことになりました。毎日の治療に「くじけそうになることがあっても、自分は瀬戸際だ。失明は怖い」とがんばらざるを得ません。若い人には「症状がなくても、きちんと診療を受けて欲しい。畏のたためでもない、自分のために、それがひいては家族のためにもなるのだから」と言いたいです。

2型糖尿病歴30年
61歳・男性・愛媛県

※再掲。厚生労働省生活習慣病対策推進「糖尿病の予防を促進した働きかけの例」

協会けんぽからの健診受診後の大切なお知らせです。

あなたの健康をお守りするために お送りしています。

健康な毎日を送るためには 健診結果を踏まえた次の行動が重要です。

必ず開封して 内容を確認してください。

全国健康保険協会 協会けんぽ

別紙4

開封前に宛名をご確認ください。

協会けんぽからの大切なお知らせです。必ず開封してください。

こちらからお開けください

重症化予防・一次勧奨用文書（内側）

本部による一次受診勧奨対象者のうち、より重症域と判断される二次勧奨基準の方については、受診確認用の返信ハガキついています。

機密性2

あなたは今すぐ医療機関に受診を！ 健診結果を踏まえた次の行動が重要！

あなたの健診結果は



この通知は健診結果において、血圧値、空腹時血糖値（またはHbA1c）、LDLコレステロール値が「要治療」「要精密検査」と判断された方のうち、健診受診前月および健診受診月をきんに「健診受診後3か月以内に医療機関の受診が必要となつた方」にお送りしています。なお、本状と行き違いのほどに医療機関にご相談、受診されていまして失礼のほど何卒ご容赦ください。

気づかぬうちに…「生活習慣病」

私たちの健康に大きく関係する生活習慣病。その多くは、運動不足、不適切な食生活、喫煙、過度な飲酒等の不適切な生活の積み重ねによってメタボリックシンドロームとなり、これが原因となって引き起こされます。放置することで症状が悪化し、元の健康な状態に戻ることが困難とされています。今すぐ医療機関に受診することをお勧めします。

レベル1

- 身体活動・運動不足
- 不適切な食生活（エネルギー・塩分・脂肪の過剰等）
- 喫煙 ● 過度の飲酒 ● 過度のストレス

レベル2

- 肥満 ● 高血糖 ● 高血圧 ● 脂質異常

レベル3

- 肥満症（特に内臓脂肪型肥満）
- 糖尿病 ● 高血圧症 ● 脂質異常症

レベル4

- 虚血性心疾患（心筋梗塞・狭心症等）
- 脳卒中（脳出血・脳梗塞等）
- 糖尿病の合併症（失明・人工透析等）

レベル5

- 半身の麻痺 ● 認知症
- 日常生活における支障

※メタボリックシンドロームとは、お腹まわりの内臓脂肪が増えることで腹まわりの内臓が分厚くなり、高血圧・高血糖・脂質異常等が起こり、生活習慣病になりやすくなる状態のことです。

出典：厚生労働省「生活習慣病のイメージ」を基に作成

高血圧、 高血糖、脂質異常を 放置するとどうなる？

☑️高血圧

▶正常血圧と比べて血圧が高くなるほど脳卒中（脳出血、脳梗塞等）の発症リスクが高まります。

収縮期血圧：160mmHg以上 **5.2倍**

拡張期血圧：100mmHg以上 **8.4倍**

収縮期血圧：180mmHg以上

拡張期血圧：110mmHg以上

出典：日本高血圧学会「高血圧治療ガイドライン2019」を基に作成

☑️高血糖

▶高血糖の状態を放置すると、場合によっては、人工透析が必要になってしまいます。

その約4割は糖尿病性腎症が原因です。

出典：日本透析学会透析調査委員会「わが国の慢性透析療法の実況2009年12月31日現在」

☑️脂質異常

▶LDLコレステロール値が180mg/dL以上の方は、100mg/dL未満の人と比べて

約3~4倍、心筋梗塞等になりやすくなるが分かっています。

出典：厚生労働省「健康増進（標準的な健診・保健指導プログラム）[平成30年版]」

☑️動脈硬化

● 脳出血・脳梗塞

● 狭心症・心筋梗塞

☑️糖尿病

● 網膜症

● 腎臓病

● 神経障害

自覚症状もないのに受診する意味がある？

高血圧症、糖尿病や脂質異常症等の生活習慣病は、自覚症状がないまま徐々に進行するもの。治療せずに放置すると、動脈硬化などが急速に進み、心疾患や脳卒中等の発症する危険度が高くなります。

健診で「要治療」「要精密検査」の結果が出たら、自分の身体の状態を見直す大きなターニングポイント。

早期に受診することで、重大な病気のリスクを下げられます。



受診の流れ

STEP 1 医療機関を決める

はじめに、受診する医療機関を決めます。かかりつけ医がある場合は、かかりつけ医に受診しましょう。かかりつけ医がない場合は、厚生労働省の「医療機関検索」でお探してください。



医療機関検索ネット

STEP 2 受診する日を決める

受診する医療機関を決めたら、ご自身の予定を確認して、医療機関に受診する日を決めましょう。

STEP 3 受診する

受診の際は医師の判断の参考となりますので、本状と健診結果をお持ちください。

受診状況のおたずね

通知内容をご確認いただき、医療機関への受診状況を記載のうえ、ご返送ください。

後日内容確認のため、協会けんぽの保健師等からご連絡する場合がありますので、連絡先もあわせてお知らせください。

ご多用のところ大変恐縮ですが、受診した又は受診のご予定等について、ご記入のうえ、**1週間以内**にご返函をお願いします。

0000000-00-000000

① 医療機関への受診状況

② 氏名

③ 平日につながる電話番号（職場・自宅・携帯）

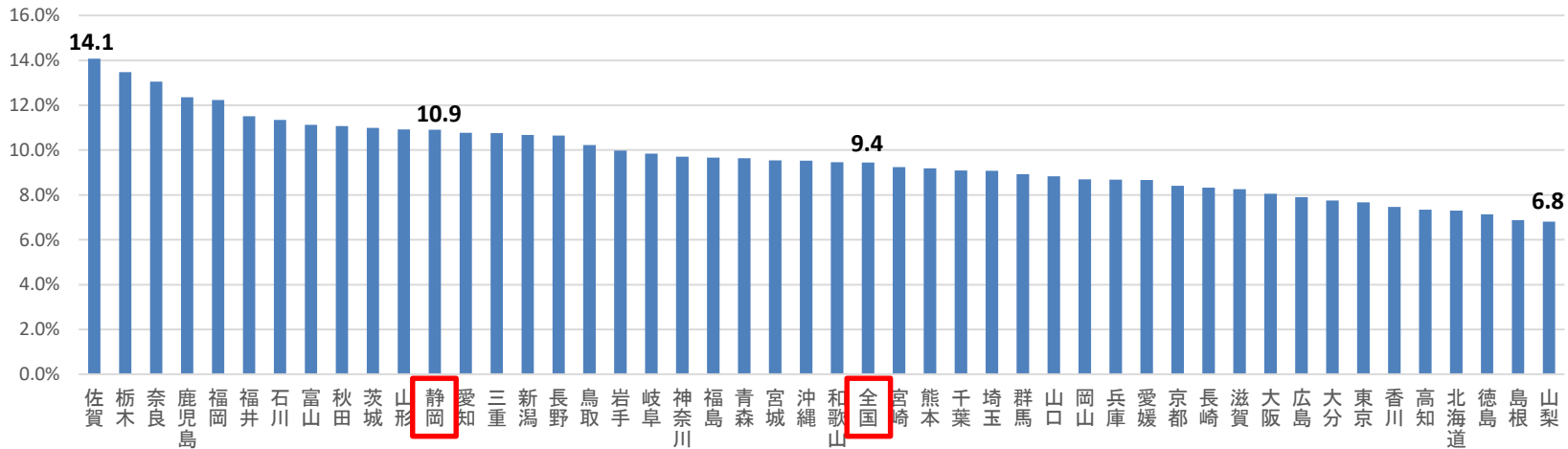
④ ご案内の送付先（職場・自宅）

⑤ ご希望の時間帯

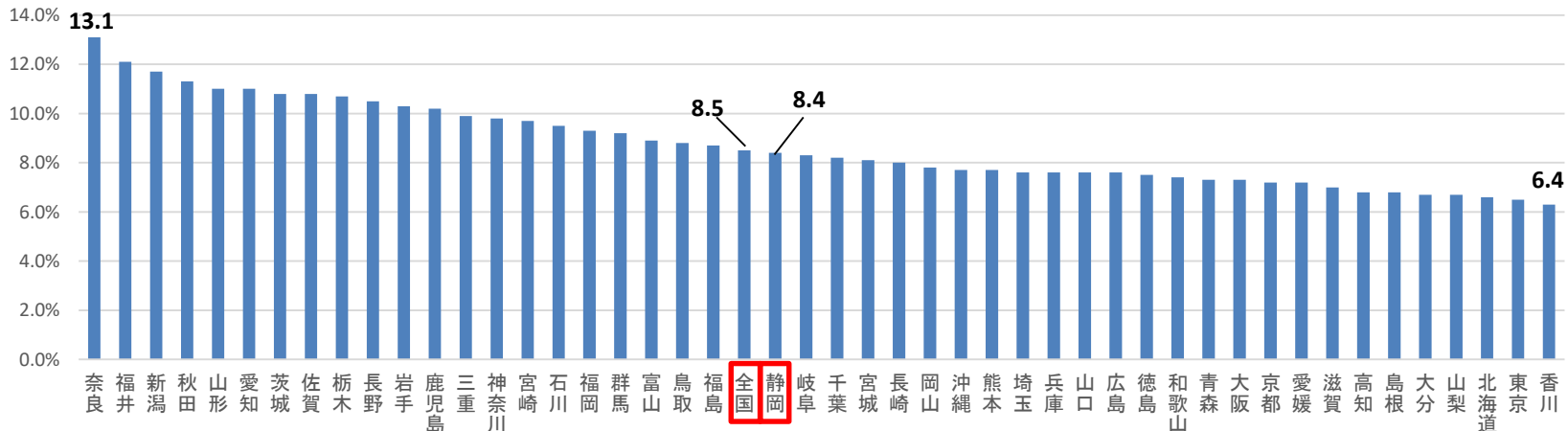
⑥ 住所

重症化予防・一次勧奨発送後の受診率

集計対象は令和4年4月健診受診分(10月発送分)から令和4年9月健診受診分(令和5年3月発送分)
 静岡支部では、「血圧」「血糖」については受診率が高い(12位)が、「脂質のみ基準該当の方」を含めると全
 国平均を下回る(22位)。



※脂質のみ基準該当の方を含んだ場合



重症化予防・二次勧奨文書

一次勧奨を実施後、3か月程度経過したのち、さらに受診履歴が確認できない場合、下記の二次勧奨文書を送付。
文書送付後、健診機関もしくは委託業者から電話勧奨を実施。

<該当基準①> ※以下の項目のうち、2つ以上該当する者

- ・血圧 収縮期血圧 160mmHg以上 拡張期血圧 100mmHg以上
- ・血糖 空腹時血糖 126mg/dL以上 HbA1c 6.5%以上(NGSP値)
- ・脂質 LDLコレステロール180mg/dL以上

<該当基準②> ※以下の項目のうち、1つ以上該当する者

- ・血圧 収縮期血圧 180mmHg以上 拡張期血圧 110mmHg以上
- ・血糖 空腹時血糖 160mg/dL以上 HbA1c 8.4%以上(NGSP値)

健診後の行動こそ大切です! ぜひご確認ください

【宛先に心当たりがない場合】開封せずに「居住者なし 誤配達」と表記の上、郵便ポストに投函ください。

〒000-0000 **特定記録郵便** 全国健康保険協会 静岡支部
 AA市●●町●●●●●● 420-8812 静岡市特定記録郵便 1-1-2 静岡市民健康センター

二次基準 (血圧・血糖・LDL) サンプル 様

静岡支部では本事業を株式会社エム・エイチ・アイへ委託しています

A00000000-72-000000
(000000-00000)

あなたの健康についての大切なお知らせです!

協会けんぽより通知をお送りしましたが、その後受診されましたか?

これから医療機関を受診する場合、前回お送りした通知または本通知をお持ちください

お電話の予定について

あなたの健康を守るため、現在のご体調と受診状況について、看護隊がお電話でお伺いする場合があります(3分程度のお電話です)

電話先 協会けんぽサポートデスク
(受付:株式会社エム・エイチ・アイ)

電話先 ●●●●株式会社

※電話にハガキにて希望連絡先を記載頂いた方は、そちらへお電話します

こんな場合はぜひサポートデスクへご連絡ください

- ✓ 自分の都合で電話したい
- ✓ 既に受診している・治療中である
- ✓ 外出が多くて社内にはない

協会けんぽサポートデスク
0120-600-761
 受付時間 平日 9:00~17:30 (年休年初除く)

あなたの健診結果

項目	あなたの数値	基準値以内となる数値
収縮期血圧 mmHg	155	130未満
拡張期血圧 mmHg	105★	85未満
空腹時血糖 mg/dL	130★	100未満
HbA1c %	本々本々	5.6未満
LDLコレステロール mg/dL	181★	120未満

あなたが「要治療」と判定された項目は **血圧・血糖・脂質** です!

★血圧 あなたの血圧レベルは、望ましい血圧レベル(120/80未満)の人と比べて、約5倍、高血圧や心臓病にかかりやすいことが分っています。

★血糖 空腹時血糖値またはHbA1cが糖尿病の診断基準を超えています。血糖値の正常域を超えて高いほど網膜症や腎臓等の合併症を発症、悪化させることが分っています。

★脂質 あなたのLDL(悪玉)コレステロール値は正常域を大幅に超えており、100未満の人と比べて3倍~4倍心筋梗塞に罹りやすいことが分かっています。

ぜひ早めに医療機関を受診してください。

**あなたを守るのはあなた自身です
1か月以内の受診をお勧めします**

協会けんぽ静岡支部より届入者のみさまへ

要治療 要精密検査

健診結果 放置していませんか?

生活習慣病は **自覚症状なく進行します** **Point**

高血圧 高血糖 高コレステロール を放置すると
動脈硬化が進み、心筋梗塞や脳梗塞などの
重大な疾患を発症する危険性が高まります。

**症状のないうちに
速やかな受診をおすすめします**

自分に合った医療機関を探せます

厚生労働省の「医療情報ネット」では条件に合わせて医療機関の検索ができます

✓ 自宅や職場近くの病院を地域で知りたい
✓ 主治医にける病院を知りたい

医療情報ネット 静岡県

協会けんぽ

この紙面は事業案内での掲載や電子版に掲載されています